

# Mer

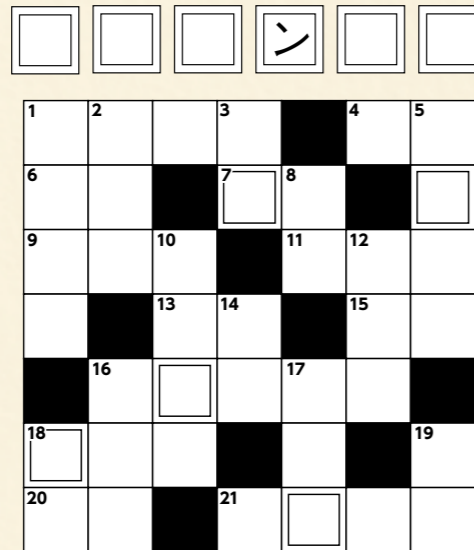
vol.33  
2022  
October

## メール Merのキーワード! Crossword Puzzle クロスワードパズル

正解者から抽選で5人にクオカード(2000円分)を差し上げます。

二重マスを並べ替えてできる言葉

□のマス目に「答え」が隠れています。パズルに言葉をあてはめ、□□□□□□の文字を並べ替えてください(今号は「ガイアの瞳」にヒントがあります)。タテ・ヨコのカギには特集記事にまつわる言葉もあります。ぜひ、チャレンジしてみてください!



### タテのカギ

- 1 気象庁のマスコットキャラクター(7ページ)。
- 2 地域の社会福祉に努める民生○○○○。
- 3 ○○と言えばかあ。
- 4 助けたカメの案内で竜宮城を訪れた○○○○たろう。
- 5 物事が多方面に分かれていること。話題が○○にわたる。
- 6 つりあい。調和。栄養○○○○。
- 7 琵琶湖の北側にある小さな湖(2ページ)。
- 8 薄く平らに切った木材。
- 9 日本の伝統遊びの一つ。地面の相手のものに自分のものをたたきつけ、相手のものを裏返しにすれば勝ちとなる。四字熟語、○○○○一憂。
- 10 勝負などの分かれ目、○○際。○○乙つけがたい。
- 11 19 18 17
- 12 14 12 10

### ヨコのカギ

- 1 デリバリー。郵便○○○○。
- 4 牛を英語で。
- 6 起立、○○、着席。
- 7 ソング。子守り○○。絵描き○○。
- 9 キューパで生まれたラテン音楽の一種。
- 11 クリスマスの代表曲「○○○この夜」。
- 13 ○○客。○○場。将○○。
- 15 セサミ。白、黒、金。
- 16 スケトウダラの卵巣に唐辛子などで味付けした辛子○○○○○。
- 18 落語家が高座で箸として使う小道具。
- 20 畳の部屋で一段高くなっている場所。掛け軸や壺などを飾る、○の間。
- 21 石を削ったり彫ったりして作った像。

### パズルの応募方法

EメールまたはFAXで、①パズルの解答「□□□□□□」②住所・名前・電話番号③本誌を受け取った場所④今号で印象に残った記事⑤Merへのご感想を記入し、右記宛先へ。送信は1人1回のみ(複数応募は無効)とさせていただきます。

#### 宛先

メール: koueki@uitech.jp  
FAX: 06-4963-2087  
締め切り/12月28日(水)。

※前号の答え=  でした。多数のご応募、ありがとうございました。



「Mer(メール)」とはフランス語で「海」を意味する言葉。命を育んだ海と、メッセージを伝える「メール(Mail)」の音を重ねています。本誌は、大阪府内を中心とした下水道情報を織り交ぜながら、水そのものや水環境、都市環境、水にかかる生産活動などに関する幅広い分野の情報を掲載しています。この冊子を通じて、これから水という大切で身近な存在を通して、私たちの暮らしと未来について考えていきます。

バックナンバーはホームページに掲載しています。

- 清流紀行 ..... P02  
「余呉湖」(滋賀県長浜市)
- ガイアの瞳 ..... P04  
「線状降水帯予測がスタート! ~大雨の仕組みについて学ぼう~」  
すいじんのまじり
- 水人之交 ..... P08  
「β本町橋」(大阪市中央区)
- センターだより ..... P12
- クロスワードパズル ..... P16

# 清流紀行

余呉湖  
(滋賀県長浜市)

歴史とロマンが今も生き続ける



■交通アクセス  
電車: JR余呉駅から徒歩約5分  
車: 北陸自動車道木之本ICから約10分  
駐車場: 有



豊かな自然に恵まれた

## 鏡のような湖

### 湖北八景に選ばれた景勝地

琵琶湖のちょうど北に位置する、余呉湖。三方を山が囲む中、電車や車でのアクセスもよく、1年を通して人々が釣りや散策に訪れます。別名“鏡湖”と称され、風がない穏やかな日には湖面に空をくつきりと映し出し、「日本のウユニ(※)」さながらのとおきおきの情景が楽しめます。

余呉湖周辺は、織田信長の後継を争い、羽柴秀吉と柴田勝家が激戦を繰り広げた「賤ヶ岳の戦い」の舞台。この賤ヶ岳によって琵琶湖と隔てられており、



どこか懐かしい雰囲気のある余呉駅舎。電車は1時間に1~2本のため、時刻表のチェックを忘れずに

鏡湖として、絶景ファンを魅了する余呉湖

琵琶湖の水面より約50m高い位置にあることも特徴です。また、自然湖でありながら余呉湖ダムとして機能し、余呉川下流の洪水被害を軽減する治水の役割を担っています。一周約6.4kmと小さめの湖の外周は、サイクリングやハイキングにおすすめ。ゆるやかな道沿いに四季折々の自然を楽しみながら、小旅行気分が味わえます。レンタサイクル(1日500円~)は、レトロな雰囲気の余呉駅舎に隣接するコミュニティハウスで。少し南下すると湖に到着し、約40分~50分で一周することができます。

まずは昼食をと、レストランがある西へペダルを進めると、ブルーギル釣りをしている親子に出会いました。近年増え続ける外来魚の駆除対策のひとつとして、釣り上げたブラックバスやブルーギルは、湖畔そばの漁業協同組合で買い上げを行っているそうです。また、2002年に湖内

※南米ボリビアが誇る絶景スポット「ウユニ塩湖」のこと。外の世界が映り込む美しい水面が旅行者を魅了している



南側からの眺め。穏やかな湖面に癒やされます



「菊石姫と蛇の目玉石」。菊石姫が目玉を投げつけた跡が残っているそう

に設置された「深層曝気(ばっき)装置」は、空気を多く含んだ水を湖底に送り込むための設備。深層水の酸素濃度を上昇させることでアオコの発生を防ぎ、水質の悪化を防ぐ取り組みです。

### 神秘とロマンに彩られた湖



湖畔に立つ「天女羽衣伝説」の碑

余呉湖には、天女にまつわる伝説がいくつか残されています。中には、天女と村人との間に生まれた男の子が、後の菅原道真であるという一説も。日本最古の羽衣伝説として知られる余呉の「天女羽衣伝説」に登場する衣掛け柳は、残念ながら2017年の台風で倒れてしまいました。今は根元だけ残され、湖畔には美し



賤ヶ岳山頂から余呉湖を一望する



三角屋根が目印の「レストラン余呉湖」。おすすめの「さしみ定食」は、コイやニジマスなど湖の幸が堪能できます



一面銀世界でのワカサギ釣りは、余呉湖の冬の風物詩

い天女の像が立っています。日本各地の羽衣伝説では松の木に衣を掛けるものが多く、柳の木(湖岸に広く分布するアカメヤナギ)は余呉だけということも興味深いですね。湖畔の村で生まれた菊石姫という娘が蛇の姿になってしまったため、自ら湖に入ったという悲しい物語「菊石姫伝説」とともに、数多くの伝説が今なお語り継がれる余呉湖。いつしか、神秘の湖と呼ばれるようになったゆえんなのでしよう。

また、1970年に湖水を放水した際には、湖底から埋没林が発見されました。それは36株にもおよび、2000年ほど前の乾期に茂っていたことが確認されています。1978年に町指定天然記念物となった「余呉湖埋没林」。貴重な森林の跡を



湖底から発見された埋没林は、約2000年前のもの(出典:「余呉の自然・余呉歴史文化ガイドブック」)

守るために湖中築堤工事が行われ、埋没林そのものを見ることはできませんが、のどかな風景に癒やされながら悠久の昔を思うのもぜひいたくな時間かもしれません。

## 立ち寄り“水”SPOT

### 山頂からの絶景を満喫! 賤ヶ岳リフト



賤ヶ岳山頂からの琵琶湖の眺め

木之本町大音から山頂を目指し、自然の中をリフトに揺られること6分ほど。かつての古戦場、賤ヶ岳山頂には琵琶湖と余呉湖が一望できる展望エリアがあります。また、賤ヶ岳七本槍と呼ばれた兵の旗や、迫力たっぷりの武将像は戦国ファンに人気。リフトの乗り場付近では紅葉を楽しむことができます(※冬季運休/2022年は11月30日まで)。

# ガイアの瞳

## 線状降水帯予測がスタート! ～大雨の仕組みについて学ぼう～

非常に激しい雨が同じ場所で降り続く「集中豪雨」による甚大な被害が、各地で爪あとを残している昨今。気象庁は顕著な大雨を引き起こす「線状降水帯」をキーワードとし、事前に気象情報を自動発表し呼びかける「線状降水帯予測」を6月1日に開始しました。

大雨災害発生の危険度に関して、日頃の心構えを一段と高めるために。予測精度向上に向けた気象庁の取り組みにも着目しながら、大雨の仕組みや近年の傾向を見てみましょう。



気象レーダー図で見る線状降水帯

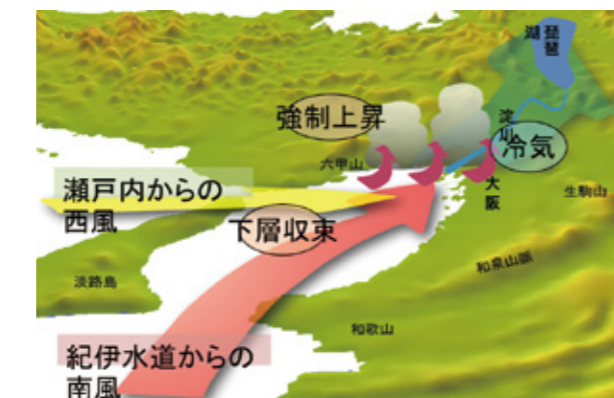
## 大阪を例に大雨が発生するパターンを解説!

### 大雨を引き起こす原因は、二つ

大阪府で大雨となる代表的なパターンは、二つあります(※ただし、台風を除く)。

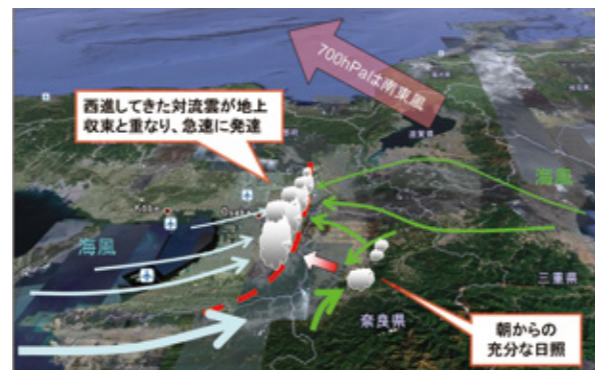
- ①前線や低気圧の影響により線状降水帯が発生する場合と、
- ②夕立です。

①は前線や低気圧が大阪府の北側にあるときに要注意! 前線や低気圧に向かって吹き込む南風(紀伊水道から)と西風(瀬戸内海から)が大阪府で収束し、強い上昇流が生まれます。その結果、積乱雲が次々と発生し、淀川に沿って線状に並び、大雨となるものです(右上図)。



①線状降水帯による大雨の概念図(出典:大阪管区気象台)

②は、強い日射の影響で陸地の空気が暖められることで上昇流が起きます。これによって海風が陸地へと吹き込み、大阪府で風と風、または山にぶつかることで上昇流が強まり、積乱雲が発生し大雨となります(右下図)。



②夕立の概念図(出典:大阪管区気象台)

- \*積乱雲の寿命は1時間程度
- \*夜間は陸地の気温が低下するため、海風が弱まります。上昇流も弱まり、積乱雲の発生が抑えられます
- \*②は夏季に限定され、①も冬季には発生しません

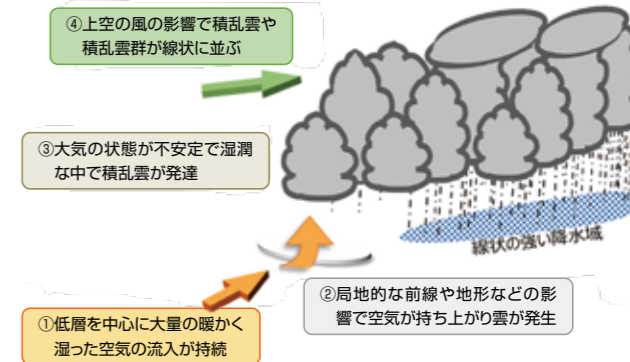
### 線状降水帯のメカニズム

次々に発生した積乱雲が帯状に重なり、同じ地域を通過・停滞することで、豪雨をもたらす「線状降水帯」。気象庁の定義では「線状に伸びる長さ50~300km程度、幅20~50km程度の強い降水をともなう雨域」とされています。風の向きが微妙に変わることによって発生する位置が変わり、それぞれ「淀川チャンネル」「加古川チャンネル」「紀の川チャンネル」と呼ばれます。

\*チャンネルの由来はチャンネルで、水路や道筋の意味があります

比較的頻度の高い淀川チャンネルは、過去に甚大な被害をもたらしてきました。2012年8月14日には枚方市、京田辺市ともに観測史上1位の雨量を更新(最大1時間降水量/地域気象観測システム「アメダス」)。寝屋川市内も大きな浸水被害に見舞われました(右写真)。床上浸水3,004戸、床下浸水20,076戸、死者1名、さらに妙見東(交野市)では1時間に約111mmの猛烈な雨が降りました(解析雨量)。

線状降水帯の代表的な発生メカニズムの模式図



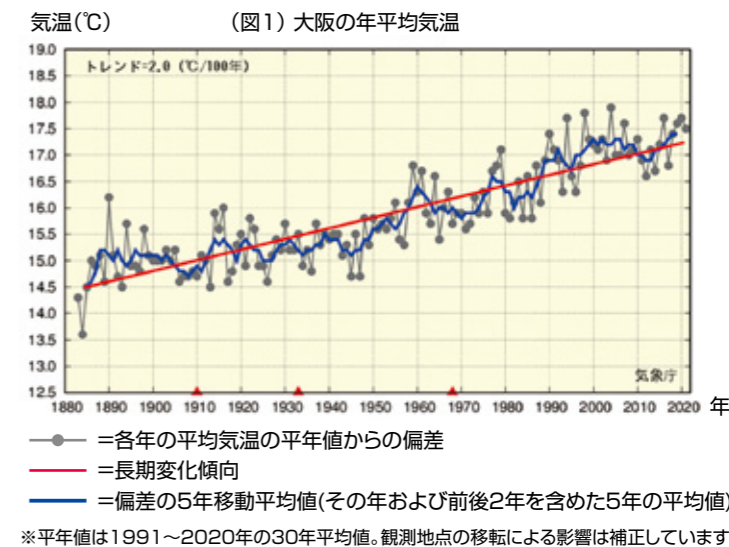
線状降水帯の形成過程は①破線型②バックビルディング型の二つ。淀川チャンネルは②にあたり、上図のように次々に発生する積乱雲が「ビルが立ち並ぶように見える」ことから命名されました(出典:気象庁)



当時の寝屋川市内(提供:寝屋川市)

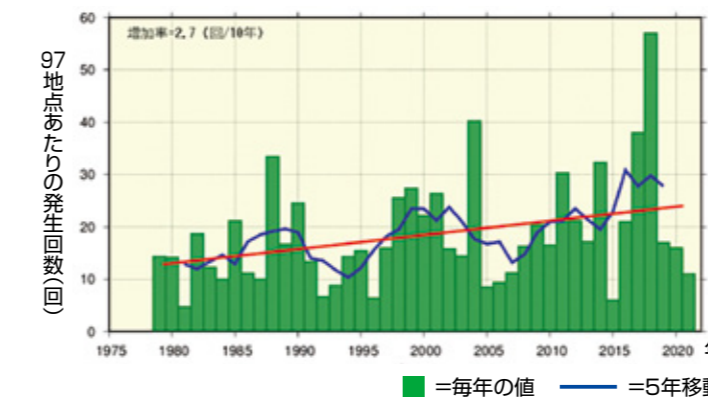
## 平均気温は上昇&集中豪雨の発生頻度が増加

大阪の平均気温は右肩上がり、猛暑日・熱帯夜等の日も増加。一方、冬日(0℃以下)は減少しています(図1)。日本全体でも、平均気温の上昇は世界平均より速く進んでいることから、「限りなく赤道付近、熱帯地方の気候に近づいていることは否めません」(大阪管区気象台・今村予報官)。また、国内の大雨および集中豪雨の発生頻度は増加し、雨の降る日は減少していることが統計からわかります。

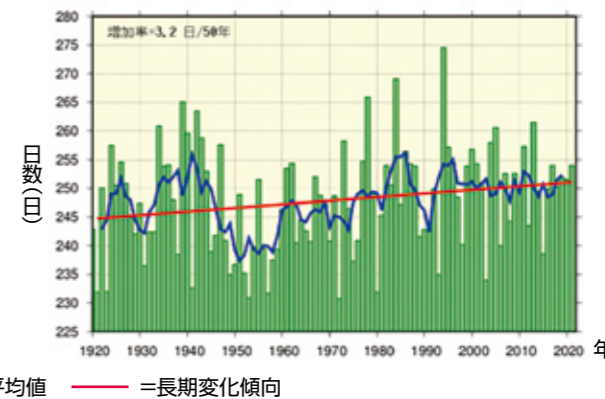


近畿全体でも1日の降水量は増加し、同時に雨の降らない日も増えています(図2)。「トータルで見ると降水量は同じです。つまり、短い期間で大量に降るとい最近の傾向がわかります(図3)」(今村予報官)。降らない日も多いけれど、1日で月平均の雨量に及ぶ日もある。このような極端な現象について、温暖化との因果関係も注目すべき点でしょう。

(図3) 近畿地方[アメダス] 1時間降水量50mm以上の年間発生回数



(図2) 近畿地方11地点平均の年間無降水日数



図はすべて「日本の気候変動2020」より ※近畿地方11地点 豊岡、舞鶴、京都、彦根、姫路、神戸、大阪、洲本、和歌山、潮岬、奈良

## 顕著な大雨に関する気象情報から、線状降水帯予測へ >>>

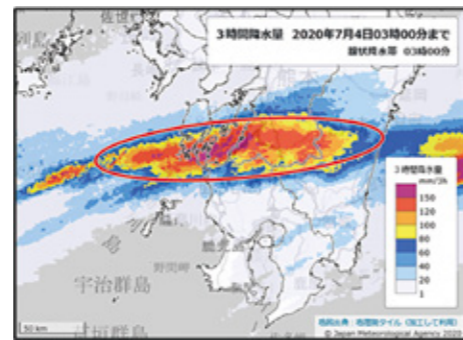
線状降水帯による大雨=災害発生の危険度が高いとの認識が浸透しつつある昨今、その発生を知らせてほしいという要望を受け、気象庁は「顕著な大雨に関する気象情報」の発表を2021年6月17日に開始しました。これは、線状降水帯というキーワードで非常に激しい雨が同じ場所で降り続く危機感を伝えるもので、警戒レベル4相当以上の状況で線状降水帯が発生した場合に発表します。

これを受け、2022年6月1日にスタートした「線状降水帯予測」。線状降水帯による大雨の可能性が高い場合、発生の約半日前から6時間前に「線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります」といった形で発表。「いち早くお伝えするために、対象とする線状降水帯かどうかは自動判定を採用しています。人の手が入ると、どうしても遅れが生じてしまうからです」(今村予報官)。

2022年7月15日、初となる「線状降水帯を予測する情報」が九州南部で発表されました(結果的に線状降水帯は発生せず)。九州南部という地方予報区が示す範囲の広さをはじめ、今後は予測の精度を上げていくことが大きな課題となっています。

### 「顕著な大雨に関する気象情報」が対象とする「線状降水帯」の定義(自動判定)

1. 前3時間積算降水量100mm以上の面積が500km<sup>2</sup>以上
2. 1の形状が線状(長軸・短軸比2.5以上)
3. 領域内の最大値150mm以上
4. 領域内の警戒レベル4以上



大雨災害発生の危険度が急激に高まっている線状降水帯の雨域

(出典: 気象庁)



全国を11ブロックに分けた、地方予報区 (出典: 大阪管区気象台)

## ハード面とソフト面と。令和ならではの大雨対策を

大阪管区気象台  
予報課  
今村和人予報官

### ●段階的に精度向上を目指す、線状降水帯予測

線状降水帯による大雨の特徴は「同じところでずっと降る」ということ。猛烈に降った結果、河川の水位上昇や土砂崩れを引き起こします。局地的な雨は予測が難しいとされてきましたが、いち早く予測して情報を出したいという思いがありました。ようやく形になったのが、今年6月1日に始まった「線状降水帯予測」です。これは半日程度前から情報の発信を行い、呼びかけをするもの。2018年7月の西日本豪雨や2020年7月の九州豪雨の、線状降水帯による多くの災害が契機となりました。

しかし現状の適中率は全国レベルで8割、近畿地方(2府4県)では6割と、決して精度がよいとは言えません。今後は気象庁だけでなく大学など民間の力も借りながら、段階的に精度の向上を目指します。具体的には2023年から直前(30分前)予測を、次は半日からの予測を県単位でできるように。さらに2、3時間前、最終的には2029年に市町村単位で危険度分布形式の情報を半日前から提供することを目標としています。「迫りくる危険から直ちに避難してください!」から、段階的に予測時間を延ばしていくイメージですね。これらを前倒しで推進すべく、水蒸気観測等の強化やスーパーコンピューター「富岳(ふがく)」を活用した実験などを早急に進めています。

### ●より分かりやすくシンプルに、危機感を伝える工夫を

これからの防災には、ハード面とソフト面の両方が欠かせません。ハード面は、予測に関する機器の精度向上や次世代気象衛星の採用などにより、予報の精度を上げていくこと。ソフトは、やはり一人ひとりの意識や日頃の取り組みですね。これまでの被害を見ると、避難する時間があってもかかわらず、結果逃げていなかった。情報は適中しないこともあります。それでも指示が出た場合はためらわず避難してください。「この地で今までに被害に遭ったことはないから」とは決して思わず、速やかに行動を起こすことで自身や愛する家族の命を守ってください。

私たちも情報を分かりやすく、よりシンプルに伝えるにはどうしたらよいか試行錯誤を重ねています。最近の取り組みとしては、自治体との連携ですね。大雨の後「気象庁の発信した情報はどうでしたか?」などと各防災担当者にアンケートを行っています。「もっとこうしてほしい」というご指摘は、以降の対応策として反映しています。一歩ずつ地道な作業ですが、各自治体の防災担当者がより効率よく動けるよう、引き続き地域防災力の強化をバックアップしていきます。また、大雨に関するこれまでの調査・研究に基づいた「大雨判定ツール」を作成し、例えば「今回は淀川チャネルが発生するのか?しないのか?」の判断を下すツールとして、

庁内で共有しています。線状降水帯予測と同様に、こちらさらなる精度向上を目指していきます。



2022年7月1日に140周年を迎えた、大阪管区気象台。夏休み期間に開催された「気象の科学展~天気予報ができるまで~」(大阪市立科学館)では、さまざまな観測装置やパネル展示が好評でした

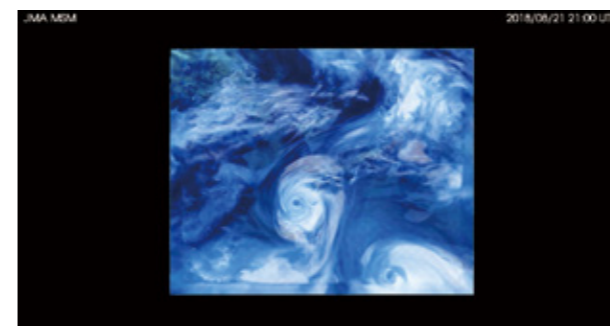


気象庁のマスコットキャラクター「はれるん」

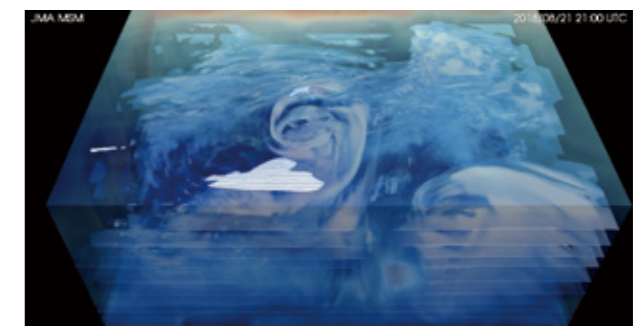
大阪管区気象台 予報課 今村和人予報官

## 次期気象衛星による、赤外サウンダ観測

2028年に打ち上げ予定の次期静止気象衛星「ひまわり」は、これまでの観測センサー(2次元)に替わり、「赤外サウンダ」(3次元)を搭載。立体的に大気の状態を観測することが可能になります。3Dでの観測データが大幅に増えることで、特に洋上における水蒸気の状態を把握でき、線状降水帯の予測精度の大幅な向上が期待できます(資料提供:気象庁)。



「イメージャ」による観測(2次元)のイメージ



「赤外サウンダ」による観測(3次元)のイメージ

# 水 人 之 交

すいじんの  
まじわり

水辺×まち×人  
の架け橋に

ようこそ、水辺のパブリックスペースへ

β本町橋は、大阪市の事業協定「本町橋BASE」にもとづいて誕生した、新しい水辺ステーション。事務局を担う一般社団法人 水辺ラボをはじめとした「β本町橋共同事業体」が、公園および川辺を快適に維持する活動を行っています。

南大阪の農園から届く新鮮野菜を

買いに来る方、イベントの企画会議をする大学生チーム、水辺でSUP (Stand Up Paddle) を楽しむ観光客など。「こんにちは」「いつもありがとうございます！」初めて訪れる人も常連さんも、ここで思い思いの時間を過ごしています。



自然光をふんだんに採り入れた2階建て。目の前に東横堀川、その真上を阪神高速道路が走っている



趣たっぷりの本町橋

## ワクワクが詰まった水辺の実験基地

「β(ベータ)には実験中、未完成の……という意味もあるんですよ」と教えてくれたのは、コミュニケーションマネージャーの廣井真由美さん。まちづくりに正解はないからこそ、常に実験するマインドを忘れず、進化し続ける場でありたい。そんな思いを込め、メンバー間で出合った100個以上のネーミング案から決定したそう。

気候のよい日はガラス戸が開放され、川からの風が心地よい1階。ドリンクの販売や、さまざまなアクティビティ・プログラムの案内窓口「キオスク」に一人、また一人と立ち寄ります。「公園の中の“あずまや”といった感じでしょうか」(廣井さん)。e-よこ会のメンバーとしてずっとこのまちに携わり、今ではまち歩き情報などを気軽に相談できる心強い存在です。



鮮やかなブルーが目印のキオスクは、水辺とまちと人をつなぐインフォメーション



壁をなくし、白を基調に天然木や大きな窓にこだわったナチュラルなデザイン



窓越しのグリーンに癒やされる2階。フリースペース「ラボ」の奥に「ルーム」を完備

木の屋台に並び季節の野菜は、週2日南大阪の農園から届きます。色とりどりのミニトマトや白ゴーヤーなど、めずらしい品種が人気。「どれも新鮮で味が濃い。食べると体が浄化される気がします」と語るのは近隣で勤める女性。訪れるたび、このナチュラルな空間に癒やされるそうです。

ランチタイムになると、奥のシェアキッチンからおいしいような香り。ポリウム満点のお弁当をはじめ、スパイスカレーやキンパなど、曜日ごとに替わるシェフがいきいきと腕をふるいます。金曜(月の後半2日)担当の「雨食堂」のランチは、季節の野菜をたっぷりトッピングした「ピビンパ」にパンチの効いたヤンニョムチキンをのせて。「いつかは自分のお店を持ちたいけれど、まずはここから」、そんな夢を応援する場です。



おすすめの食べ方や次回入荷予定の野菜など、居合わせた人同士で野菜トークに花が咲きます

「街中にありながらゆったりできる場所ですね」(「雨食堂」松本マニコさん)。手があくとキッチンから出てお客さまとの会話を楽しまます



彩り豊かな「ピビンパ」とスープ「チョングッチャン」のセット



お酒をこよなく愛する理事・藤川敏行氏が毎月開催する講座「ウイスキーナイト」。夜のβ本町橋は大人の社交場のよう

## history

### 水都大阪再生とe-よこ会、そしてβ本町橋へ!

2001年「水の都大阪再生構想」が内閣府都市再生プロジェクトに採択され、官民一体となった取り組みがスタートしました。そして、2006年に地域住民やショップオーナーが集まり、東横堀川水辺再生協議会(e-よこ会)を設立。年に1度のお祭り「e-よこ逍遥(しょうよう)」は地域住民に親しまれました。

2019年、e-よこ会で出会ったメンバーが一般社団法人 水辺ラボを設立。志を同じくする事業者が集結して共同事業体を結成し、大阪市の公募プロポーザルに事業提案。2020年に採択され、2021年8月「β本町橋」が誕生しました。

interview

これからも思いをひとつに、  
楽しみながらゆるやかに。

一般社団法人 水辺ラボ 理事・  
コミュニケーションマネージャー：廣井真由美さん



2022年8月に1周年を迎えたβ本町橋。無我夢中で走り続けてきた1年でした。2006年に結成したe-よこ会では、川に設置した舞台で朝ヨガをしたり、年に一度のお祭り「e-よこ逍遥」で水辺ピクニックを企画したり。少しずつ川の可能性が見えてきて、その頃から人々にとって「なくてはならないもの」をつくりたいという思いが芽生えていった気がします。

そういう活動が背景にあり、e-よこ会で出会ったメンバーで2019年に結成したのが一般社団法人水辺ラボ。β本町橋の企画・運営を行っています。建物はこれまで何もなかった所に建築するので、公園の復旧工事と並行して進められ、ゼロから作りあげる過程は想像以上に大変でしたが、どんな時も心強い協力者に恵まれたことに感謝しています。

「β」とは、未完成だけど完成に近い、そんなイメージです。水辺のヒミツ基地しかり、川のそばだからこそほどよく余白のある、そんな場所にしたいですね。知らない人同士がここで出会い、仲良くなる。そんなシーンを間近で見ることが楽しくて大好きなんです。暮らす人が誇らしく思えるまち、外からは行ってみたいくなる場所。誰もが安心して立ち寄れる場でありたいです。

隣接する公園（東横堀緑道）は近所の保育園のお散歩コースや人々の憩いの場で、地域住民の方とお掃除クラブを実施しています。いつかの美しい遊歩道が道頓堀川までつながったらいいな……と思いつつ。気づけば道頓堀まで歩いていたり、二つの川を一斉清掃!など、考えるだけでワクワクします。川がつながれば、人もつながる。これから世代間の橋渡しも考えていきたいですね。それが、長きにわたりお世話になってきた川やまちへの恩返しになればと願っています。



毎月14日と毎週日曜に開催する「みんなでお掃除」は、無理なく楽しみながら

学生の、学生による、学生のための夏フェス!「FestiBLUE」

近畿大学経営学部 布施ゼミナール所属大学生

コロナに負けず、学生たちが発表できる場を! 近畿大学と水都大阪コンソーシアムが連携し、学生のアイデアを水都大阪の魅力向上に生かすべく2021年度「近大ビジネスコンテスト」がβ本町橋を題材に開催されました。見事β本町橋賞を獲得した「FestiBLUE」のタイトルには、青春の“青”と、水辺の“青”が込められています。イベント開催に向けて2階のラボで打ち合わせをしていたメンバーに話を聞きました。



手づくりの募金箱と近畿大学経営学部・布施ゼミナールの皆さん

- Q. 学生にスポットをあてようと思ったのは、なぜ?
- A. コロナ禍での企画段階で学生へのインタビューを会員制交流サイト(SNS)で実施したところ、切実な声がたくさん集まりました。ずっと打ち込んできたバンドでライブをやりたいけれどできない、など……同じ学生だからこそ、思いを形にしようと9人のメンバー一致で決めました。
- Q. β本町橋に足を運び、プロジェクトを進めるうえで感じたことは?
- A. ここは、いい意味で場所の存在意義をもたない、いわば空き地のようなところ。身近に自然を感じつつ、ルー

- ルに縛られることはない。そんな場所だからこそ、新しいチャレンジができると思います。運用資金のための募金箱を1階に置かせてもらったところ、思った以上に協力をいただきました。受け入れてもらっている感じ、応援してもらえることがうれしかったです。
- Q. あとに続く後輩たちにメッセージを。
- A. 水遊びをする子どもや散歩中に立ち寄るお年寄りなど、自然に人が集まる・足を運びたいくなるβ本町橋。何かしたいと思っている人にとって可能性は無限にあると思います!自己表現の場として、どんどん活用してみてください。



水上さんぽから、水上ピクニックまでの  
「身近にある非日常」を伝えたい。

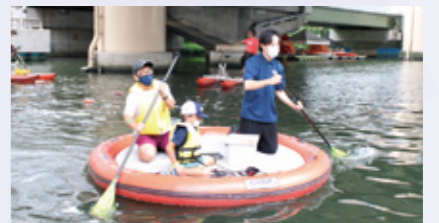
一般社団法人 日本シティサップ協会 代表：奥谷崇さん

すぐそばの東横堀川水門と、南下した先にある道頓堀川水門。二つの水門によって区切られたこのエリアは川の流が非常にゆるやかで、さらに真上を走る阪神高速道路が屋根のよう。人力船にとって無限の可能性を感じたことが、β本町橋事業に参加する後押しとなりました。現在、東横堀川を拠点にSUP(Stand Up Paddle)や水上自転車の体験スクール、ガイドツアーなどを行っています。

自分の力でパドルを動かして進むSUPを気軽に楽しんでもらうべく、従来のサーフボード型より安定感のあるオリジナルの丸サップをつくりました。遠出をして自然を求め川遊びもいいですが、近所の川だって十分楽しい。まずは、日常にある川の存在を知っていただけたら。大阪市内の川って汚い・臭いというイメージかもしれませんが、全然そんなことはないですよ。ぜひ実際に足を運んで体感してください。

最近は大阪観光のプログラムのひとつとして、ここでの水辺体験が根付いてきたようでうれしいです。大阪=たこ焼きだけじゃないぞ!と(笑)。ガイドとして、大阪の歴史のことなどをお伝えすることにもやりがいを感じています。1周年記念イベントでは、ユニークなSUP体験「ペットボトルすくい大会」を企画しました。水上に浮かべたボトルの中には、この川に生息する魚たちを描いたイラストを入れ、ごみを拾う=生き物を守っている。そんなストーリーをもつ試みはファミリー層から好評でした。

地域の皆さんとの関係性がすごく良好なことも、β本町橋の強みだと思っています。e-よこ会から大切にしてきたつながりが土台にあり、日々の活動を温かく見守ってくださっている。長く住んでおられる方も多く、この地への愛情が伝わってきます。「大変だろうけどがんばりや!」の言葉が何より励みになりますね。さらに身近な水辺に目を向けてもらうべく、2年目からも元気に走り続けます。ぜひ東横堀川で、お待ちしております。



1周年記念イベント「ペットボトルすくい大会」は丸サップが大活躍

column

“マンホール”必見!大阪市下水道事業125周年の1枚

2021年、下水道事業125周年を迎えた大阪市は、記念マンホールふたのデザインの一般公募を行いました。最優秀作品に選ばれた一枚は、β本町橋に隣接する東横堀緑道に設置。β本町橋のオープンに合わせて表彰式が開催されました。カラフルな絵柄はLEDが施されており、日が暮れてからのお楽しみも(点灯時間は17時~23時)。また、約3km東にある中浜下水処理場の「膜分離活性汚泥法(MBR※)処理施設」できれいにした水が放流されている、東横堀川。南の道頓堀川とあわせて、水質向上を目指す新たな取り組みです。実際にその水が流入しているスポットは、記念マンホールのすぐそばに。ぜひチェックしてみてください。

(※MBR=下水中の汚れを、微生物のはたらきと小さな孔の空いた膜(液中膜)で処理する方法)



本町橋と大阪城が描かれた、世界にひとつのマンホールふた



β本町橋 大阪市中央区本町橋4-8

[アクセス]

電車で/ OsakaMetro(堺筋線・中央線)「堺筋本町駅」

1番出口から徒歩6分

(谷町線)「谷町四丁目駅」4番出口から徒歩8分

車で/ 阪神高速1号環状線「本町」出口すぐ



まるで地下神殿。

# 松原南調節池の見学会を開催しました!

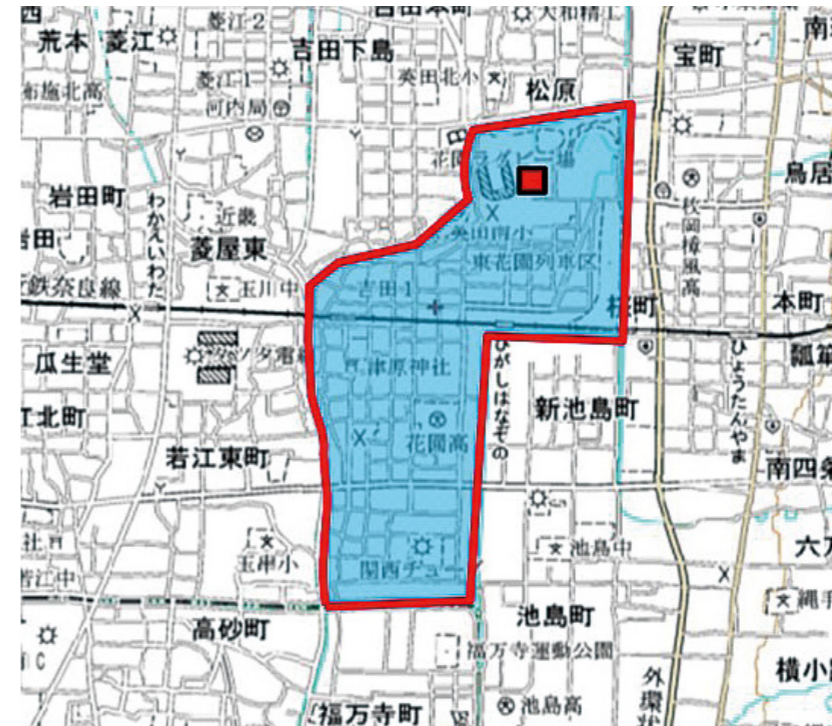


東大阪市民ふれあい祭りのイベントブースの一つとして、東大阪市花園中央公園内の地下にある治水施設「松原南調節池」の見学会を、寝屋川流域協議会主催、当センター共催で開催しました。

松原南調節池は、近畿花園ラグビー場の敷地東側の地下にあり、大雨時に下水道で流しきれない雨水を下水道から一時的に貯留(25mプール約110杯分の水をためることができます)することにより、東大阪市中部地域の浸水被害を軽減することを目的として造られた施設です。

当日はお天気もよく大勢の方が参加され、普段は入ることができない治水施設を見学し、その役割について学んでいただきました。また、寝屋川流域の水環境や水辺空間、ハザードマップなどの防災対策についても紹介しました。

**開催日時** 2022年5月8日(日) 10:00~16:00  
**開催場所** 東大阪市花園中央公園 花園ラグビー場東側(東大阪市松原南1丁目)  
**見学施設** 松原南調節池  
**参加人数** 654名



松原南調節池 集水区域図

場所	東大阪市松原南1丁目
貯留方式	地下貯留方式
貯留量	33,000m <sup>3</sup>
完成年	平成21年

凡例

- : 松原南調節池
- : 集水区域



